

04終業前の業務報告耳舐め手コキ

(業務報告のついでに耳舐め)

(耳舐めしながら話す)

将来的にこの2社のどちらが業界のイニシアチブを取るか、私では判断が難しく、社長のご判断を仰ぎたく存じます。

...承知しました。追加でお知りになりたいことがございましたら、お申し付けください。すぐにお調べいたします。

(一旦、口を離して普通に囁く)

ぶあ.....ふう...

あの...社長。社長のご命令でしたので、耳舐めしながら業務報告をしていましたが...これだと聞き取り難いのではないですか？

ええ...パソコンに同様の資料を表示させてはいますが...はい...かしこまりました。問題ないのであれば、続けさせていただきます。

ええ、手コキもですね。承りました。おちんぼ、失礼します。

(ズボンを脱がす)

ふっ...

んっ...このぐらいの強さでよろしいですか？はい。かしこまりました。

(耳舐めしながら話す)

それでは次に、社長のご命令で新設を進めている「ビジネスセックス性処理課」の進捗についてです。

こちら、社員の性処理業務のほか、慰安旅行や報奨制度など福利厚生を担当する部署となります。

現在は、奉仕系の研修も兼ねて、社員の性処理業務を試験的に開始したところです。

基本はおまんこセックスでの性処理になりますが、
フェラチオや手コキなどの訓練も並行して行っています。

社長のご助力もあり徐々に皆、
ビジネスマナーとセクスマナーが身について参りました。

やはり直接異性の相手をした方が身になるようです。
お手すきの際で構いませんので、引き続きご協力をお願いします。

こちらの性処理業務は社員の性欲を日常的に発散し
業務への集中を促すことを目的としたものでしたが、
既に効果が表れているようです。

(一旦、口を離して普通に囁く)
...そろそろ、反対のお耳もご奉仕いたしますね。

ふっ.....っ....。

(耳舐めしながら話す)
次に、今後の方針についてですが、
まずは報奨制度の拡充を予定しています。

これは定期的に貢献度の高い社員を選出し、
普段よりも特別な性奉仕を賞与するものです。

好みの奉仕係とのホテルデートを基本とし、
いちゃらぶセックスはもちろん、SMや赤ちゃんプレイなど、
社員の性癖に合わせたご褒美セックスが報奨として与えられます。

また将来的には、社員の慰安旅行を計画中です。
当然、旅行には性処理課が帯同し、社員の日頃の労をねぎらいます。

貸し切った温泉で背中を流しながらのソーププレイや
全身マッサージからの愛情たっぷりの生ハメセックスなど
特別なセックスが一日中味わえます。

社員の疲れを癒すことで次の仕事への英気を養い、
また報奨によるモチベーションの向上が図れるかと思えます。

以上が、今後の予定になります。
何か懸念点などございましたら、調整いたしますのでお申し付けください。

(一旦、口を離して普通に離す)
んちゅぷっ...ふう...最後に業務連絡です。

秘書課に性処理課への転属を希望している者がおります。

彼女は秘書課でも大変優秀でしたので、
性処理課でもきっと良く働いてくれるかと思います。

お手数をおかけいたしますが、後ほど面談をお願いします。
はい。よろしくお願いします。

...私ですか？ 私は性処理課への転属は希望しておりませんが...

(耳元囁き)
社長のご命令であれば、喜んで勤めさせていただきます。

重役から新入社員、お得意様に出張先の社員、
分け隔てなく、どんなおちんぽにも媚びへつらい
どんな性処理業務も完璧にこなしてご覧に入れます。

(命令ではなく個人的な希望を聞かれて)
はい...私個人の希望...ということであれば、僭越ながら申し上げますと...。

私は社長専用の性処理秘書として、社長にお仕えしたいと考えております。

社長専用のおまんこ秘書として、
社長のおちんぽのお世話だけをしていきたいです。

...ありがとうございます。
これからも社長に喜んで頂けるよう、精一杯つとめさせていただきます。

奉仕系の育成など、性処理課の設立には尽力いたしますので、
どうぞお任せください。

業務報告は以上となりますが、
おちんぽの方はいかがいたしましょう。

このまま、1度お射精なさいますか？

はい。仰せのままに。

業務報告しながらだと、集中できませんでしたので
たっぷり耳舐め手コキしながらお射精へお導きいたします。

しこしこ...しこしこ...しこしこ...しこしこ...

おてておまんこは、このぐらいの強さでよろしいですか？

...ありがとうございます。続けますね。

しこしこ...しこしこ...しこしこ...しこしこ...

(甘噛み)

ああんむ...はむはむ...あむ...あむあむはあむ...

はむ...あむ...はむはむはむ...あむあむあむ...むぐむぐ...

(吐息、鼻息を含ませて甘噛み)

はあ...あんむ...んむんむ...んっ...ふう...はあむ...はあむ...はむ...

ふう...んむんむんむぐ...はあ...んっ...んむんむんっ...んむう...

(舌をだし、ゆっくり何度も舐める)

んべえ...んっ...れろ...んれろ...んれろ...んれろ...んれろ...

んれえ...れるん...れるん...れるん...れるん...れるうん...

(舌先で小刻みに舐める)

んっ...ぺろ...ぺろぺろぺろ...ちろ...ちろちろ...んっふう...

ちゅぷっ...ちろちろちろ...ちろちろれろれろれろお...んっ....

(高速で耳の入り口あたりを舐める)

はあ...んれろれろれろれろれろ...れるれるれるれるるう~...

んっふう...んれるれるれるれるる...れろれろれろれろれろお~....

(口を離し、舌なめずり)

んちゅ...じゅるり...

(以下、無声音囁き)

もっと深く、耳の奥まで失礼しますね。

(吐息を強めに吐きながら舌を差し込む)

はぁ...んじゅ...。

(耳穴に舌を差し込んで舐める)

んじゅる...じゅるじゅる...じゅるじゅる...ずるずるずる...
ふうんう...べろべろべろ...れぶれぶれぶれぶ...んむう...ちゅぱっ...。

んっふう...手コキの方も強くしていきます。

(激しくねぶる)

ああ～...んじゅる...じゅるじゅる...じゅるじゅる...ずるずるずる...
ふうんう...べろべろべろ...れぶれぶれぶれぶ...んむう...ちゅぱっ...。

(強く吸いながら)

んじゅる...じゅるじゅる...じゅるじゅる...ずるずるずる...
ふう...んふう...じゅるじゅる...じゅるじゅぞぞぞぞぞおお～...。

(耳舐めしながら)

んっ...出ますか？ はい、どうぞ...お射精してください。
私の手にぴゅっぴゅお精子...お願いします。

(最も激しく)

んじゅるじゅるじゅるじゅるんんううう...！

(射精)

んっ...！ ふう...んう...じゅる...ふう...ふう...んっ...んふう...
ずるずる...ちゅぱっ...ふう...ふう...んれろ...ちゅぶ...ちゅぱ...ちゅう...。

[少しだけマイクから離れる](以下、有声音囁き)

ぶはぁ...はぁ...たくさん出ましたね。
お精子で手がどろどろになっています。

(耳元で手を舐める)

んっ...ずるずるずる...じゅる...ごくん...。
ふう...今日3度目の射精なのに...濃いままで...とてもねばねばしてます。

んえろ...えろえろえろ...れろれろれろ...んっ...ちゅぱっ...
んっぺろ...んぺろ...ぺろぺろ...ぺろぺろちろちろちろ...んちゅぶ...。

んっ...ふう...んく...っ...ごっくん...♥
ぶぁ...ふう...ごちそうさまでした。

本日の業務は以上です、社長。お疲れさまでした。
この後はいかがいたしましょうか。

もし、夜のご奉仕係がお決まりでなければ...
私が勤めさせて頂きますが...

(少しうろたえた感じで)
え？ いえ...そんなつもりは...
...申し訳ありません。正直におねだりします。

(物欲しげに)
あの、しばらく業務中の性処理ばかりで
夜のお相手をして頂けなくて、寂しかったんです。

手短な性処理だけだと満足できなくて、おまんこがうずいて...
社長のおちんぼが、欲しくて仕方ないんです。

(媚びるように)
どうか、お情けを...
社長のおちんぼで私のおまんこを
一晩中たくさん可愛がってください。お願いします。

(嬉しそうに)
ああ...はい...ありがとうございます。
精一杯、お相手いたします。